



愛知県立美和高等学校 同窓会報

第33号

発行

愛知県立美和高等学校同窓会
事務局

〒490-1295 あま市篠田五ツ藤1番地

TEL 052-443-1700

FAX 052-442-3917

<https://miwa-h.aichi-c.ed.jp/>

4月7日(月)に入学式が挙行されました。
地域探求科1回生を含めた43回生200名の高校生活
がスタートしました。



今年度も体育祭はあま市甚目寺総合体育館で実施
しています。昨年以上に盛り上がりました。

教育活動に多大なるご支援、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

現在、美和高校は「地域連携」を大きな特色とした学校づくりを進めています。その柱となるのが「地域活動」、「地域探究科」、「連携型中高一貫教育校」の三つとなります。

「地域活動」については、本校主催の会議である「美和高校地域連携センター」II「美和高校マインド」がその中核を担っています。あま市役所、商工会、あま市及び大治町の教育委員会、NPO法人、連携大学などから多くの方に参加していただき、そこで頂戴した本校の地域活動に関する提案や助言を元に、域活動部の生徒を中心に様々な活動に参加しております。

「美和高校マインド」には、同窓会長の調有紀様にもご参加いただいているだけでなく、会議の運営に関し同窓会より多大なご支援をいただいております。

「地域探究科」については、この四月に第一期生となる四十名が入学しました。週に六時間、探究的な学習を実施しており、一学期は地域行



校長 横 銭 淳 一

「美和高校の現在地」

さて、前同窓会長の山崎一孝さんから会長職を引き継がせて頂いてから、間もなく丸二年となります。その間、同窓会役員会の他、美和高校マインド、学校評議員会、同窓会入会式など、同窓会長として母校・美和高校へと足を運ぶ機会も沢山頂き、その度に自身の学生時代を思い出しつつ、あの頃と比べて進化している母校の姿を肌で感じ、時の流れを感じております。制服も一新され、今年で全学年が新しい制服とな



「い 挨拶」

同窓会長 調 有 紀

ており、暑さと闘う厳しい日々を過ごしております。この同窓会報が皆様のお手元に届く頃は、幾分過ぎやすい良い季節を迎えている頃でしょうか。

さて、前同窓会長の山崎一孝さんから会長職を引き継がせて頂いてから、間もなく丸二年となります。その間、同窓会役員会の他、美和高校マインド、学校評議員会、同窓会入会式など、同窓会長として母校・美和高校へと足を運ぶ機会も沢山頂き、その度に自身の学生時代を思い出しつつ、あの頃と比べて進化している母校の姿を肌で感じ、時の流れを感じております。制服も一新され、今年で全学年が新しい制服とな

ったことも印象的なのですが、やはり大きな変化としては、新しい学科「地域探究科」が誕生したかと思えます。とても元気で活発な皆さんが入学されたと伺っております。これまでの「普通科」としての美和高校の伝統を引き継ぎつつ、新しい「地域探究科」の皆さんと共に現役生徒の皆さんが新しい風を巻き起こして、同窓会を応援・サポートしていただけたらと考えております。同窓会の皆様の想いやお声と共に、同窓会の運営を進めてまいりたいと思っておりますので、引き続きご協力よろしくお願い致します。

そんな同窓会に、第四十回生が新しい同窓会員として入会されました。新たな仲間を迎え、同窓会総会・懇親会を今年も十一月に開催させていただきます。今年も心機一転、新たな会場での開催となります。「同窓会総会・懇親会」が、さらに沢山の皆様の交流の場となることを期待しております。是非皆様お誘い合わせの上で参加頂きますと幸いです。当日皆様にお会い出来ますのを心より楽しみにしております。

政探究と歴史探究を行いました。地域行政探究では、あま市役所のご協力のもと、生徒が新たな街づくりのための方策をまとめ、あま市長に直接提言する機会をいただきました。また歴史探究では、昔の写真を写した風景について、地元の方にお話を伺ったり、実際に現場に赴くというフィールドワークを行いました。詳しい活動内容は、本校ウェブページに順次掲載していきますので、是非ご覧ください。

「連携型中高一貫教育校」に関しては、本校教員や生徒が、あま市及び大治町の六中学校を訪問し、中学生とともに探究活動を行っております。また令和八年度高校入試から、連携型選抜も始まる予定です。

私はこれらの地域連携を通じて、多くの方々にお会いする機会に恵まれましたが、「美和高校」ががんばっていること、そして「美和高校」が数多く頂戴しました。また「私も美和高校出身です」、「孫が美和高校に通っています」などと話しかけてくださる方も少なくありません。話を改めて本校が地域の方々と同窓会員の皆様に支えられ、期待されていることを感じています。これからの期待に応えるべく、教職員一同より一層努力していきたいと思っております。同窓会員の皆様におかれましては、本校生徒の活躍の姿を見かけましたら、激励のお声をかけていただけたら幸いです。また今後とも母校への変わらぬご支援の程、よろしくお願いいたします。